



赤坂中学校教育目標

- ・「まなび」を大切にする
- ・「まなび」を大切にする
- ・「いのち」を大切にする
- ・「ころ」を大切にする
- ・「とき」を大切にする

芸術の秋

校長 高松 政則

先週末は学芸発表会。各家庭2名という制限は設けさせていただきましたが、来賓の皆さんもお迎えして、無事に開催することができたことをうれしく思います。

今年度のスローガンは「全員主役宣言」～創り上げよう ぼくらのストーリーとなりました。小さなころは、自分が主役でありたいという気持ちを誰もがもっていたのでないでしょうか。でも、成長するにしたがって、様々な要因から自分に自信がもてなくなりあきらめてしまった人もいるでしょう。また、なかには目立ちたくないという性格の人もいるかもしれません。しかし、そういう人だって学級で自分に任された役割においては、主役として仕事をしているはず。ひとりの主役だけが活躍するチームでは、何度か目標達成ができたとしても、継続は困難です。連続達成を成し遂げるには、チーム全員が主役となって活躍することが大切です。生徒たちも様々な制約がある中、それぞれが主役として頑張る練習に励みました。当日は、皆素晴らしい発表をお見せすることができ大成功であったと思っています。ご参観ありがとうございました。

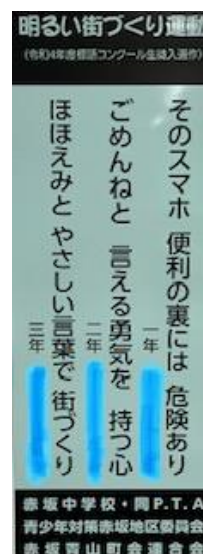


さて、新校舎のエレベーターに乗ると、階数を示すデジタル画面に「今日は何の日」という記事が表示されます。1年 365 日のカレンダーには毎日何かしらの記念日があります。そして、今日11月1日は「本の日」。「11」と「1」で数字の「1」が本棚に本が並ぶ姿に見えることと、想像、創造の力は1冊の本から始まるとのメッセージが込められているそうです。また、読者に本との出会いの場である書店に足を運びきっかけの日としてもらうとともに、情操教育の一環としての「読書運動」の活性化が目的として、全国各地の老舗書店で結成された「書店新風会」が制定し、平成 29 年に一般社団法人・日本記念日協会により認定・登録されたそうです。

本校でも毎年読書 1 万ページ(通称 DK【読書記録】)の取り組みを行い、年間を通して読書活動を推進しています。年度末には 1 万ページ以上を達成した生徒の表彰を行います。多い生徒は数万ページにもわたります。赤坂地区の書店も徐々に減りつづけ、今では一軒も無くなってしまったようです。また、図書館も近くにないことから子どもたちだけでなく、大人の方も困っているとお話をおききました。そこで、3学期から試験的に学校のある土曜日に地域の方々にも図書館を開放する試みを開始したいと考えています。生徒向けの本のため大人の方には向かないかもしれませんが、新しい校舎のきれいな図書室で本を読んでもみませんか。詳細は後日、改めてお知らせします。

最後に、港区には多くの美術館が点在しています。多くは中学生以下無料となっています。ぜひ、お子さんと見学をされたいかがでしょうか。

青少年対策赤坂地区委員会のご協力で印刷をしております。全校生徒に応募してもらい、夏休み明けに各学年、1名ずつ毎年選ばれます。今年度も校舎内はもとより、地域の掲示板等にも掲示していただくよう、



11月の予定

1日(火) 3年進路面談始	15日(火) 期末考査(音・英・数) 給食なし
4日(金) 学芸実行委員会	16日(水) 期末考査(理・技家・美)・職員会議
8日(火) 進路面談終	17日(木) 期末考査(社・国・保体)
9日(水) 45分×5 区英語発表会	18日(金) ⑤⑥校時 Push 講習会
10日(木) 専門委員会	21日(月) 朝礼
11日(金) 中央委員会	27日(日) 都立英語スピーキングテスト(3年)
14日(月) 卒業アルバム写真撮影	30日(水) 三者面談始 (45分授業)

11月の生活目標 「自他の安全や心の健康について考えよう」

- 学校内外の安全について考えよう。
- 悩みや不安なことがあれば、大人に相談して解決を図ろう。



約1年前より地域・PTA主催の実行委員会が組織され準備が進められてきました。コロナ禍で当初の予定をやや縮小しましたが、幼稚園の園児は年長「宇宙組」、小学校児童は新校舎で生活する「小5・小6」、そして中学校の生徒が体育館に一同に会しました。来年4月に小中一貫教育校になるのを機に新入生から「新標準服」に替わります。その発表も同時に行われました。こちらも約2年かけて「標準服検討委員会」の皆様が奔走されました。ありがとうございました。

最前列は小さい椅子の園児



交流ホールでの祝賀会(PTAコーラス)



女子はパンツとネクタイも選択可



『学芸発表会』が行われました [10/29(土)]

新しい校舎での初めての学芸発表会でした。舞台発表は体育館、展示作品は3階交流ホールとその周辺に掲示、陳列されました。合唱も各学年の色が出ており、素晴らしい歌声でした。



令和5年度 ゆりのきルーム・学習支援員の申込みについて

「ゆりのきルーム」とは、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導をするために設けられた教室です。「学習支援員」とは、通常の学級での指導での苦手な部分を補うために、個別に学習をサポートする支援員です。現在、これらの支援を受けておらず、ゆりのきルームの通室、または学習支援員の配置を希望される保護者の方は、11月11日(金)までに、担任または特別支援コーディネーターの辰巳・大山にご相談ください。支援を受けた方がいいかどうか、というご質問もお受けいたします。